

新宿区・早稲田大学協働連携「新宿まちづくり学」講座 開講のお知らせ

「新宿まちづくり学」講座とは

新宿区では、現在の新宿区基本構想等が策定されて平成 19 年度で 10 年を迎えることから、少子高齢社会の進展、人口減少社会の到来、地方分権の推進といった新しい時代を見据えた新宿区基本構想の見直しを行い、平成 20 年度以降の新たな新宿区基本計画を策定することとしています。

具体的には、6月18日に「(仮称)新宿区民会議」が立ち上がり、300名を超える区民の皆さんが集い、いよいよ活発な活動が始まりました。こうした区民の皆さんとの協働と参画を進めるために、新宿区と早稲田大学は、相互に援助・協力をしています。

「新宿まちづくり学」講座は、その一環として、新宿という「まち」に関わる様々な分野の区民の皆さんと有識者が、新宿の将来像を語っていただく上で役立つ最先端の話題と情報の提供とを目的として開講します。また、区民会議のメンバー以外の区民の皆さんにも関心高め問題意識を共有する素地を造っていただくことも目的としています。

皆さんでお誘い合わせの上、ご参加をお待ちしております。

第 1 回講座

- ・開催日時：平成 17 年 7 月 13 日（水）18：00～21：00
- ・会場：小野記念講堂（小野梓記念館地下 2F）
※ 17：30 開場、開始時間の 10 分前には集合して下さい。
- ・テーマ：「コミュニティと自治」（詳細裏面参照）

募集対象

(仮称)新宿区区民会議のメンバーの方
新宿区に在住・在勤・在学の方

申し込み

事前申し込みは不要です。なお、会場の都合で、当日入場を制限することがありますので、予めご了承下さい。

参加費用

参加費用は無料。ただし、配布する資料代は実費負担とします。(当日会場にて申し受けます)

問い合わせ

早稲田大学環境総合研究センター（03-5286-8354）
新宿区企画政策課（03-5273-3502）

第1回講座内容とスケジュール

時間	講義テーマと講師
18:00～19:00 講義 19:00～19:20 質疑応答	<p>「新宿区政と住民自治の将来像」</p> <p>早稲田大学政治経済学術院教授 寄本勝美氏</p> <p><プロフィール></p> <p>1940年和歌山生まれ。1964年早稲田大学政治経済学部卒業。1970年早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了。現在、早稲田大学政治経済学術院教授。地方自治論ならびに環境政策が専門。市民活動に参加するとともに、国や自治体の諮問機関で研究者委員としての役割を積極的に果たしている。主著に「ゴミ戦争—地方自治の苦悩と実験」(日本経済新聞社)「現場の思想と地方自治」(学陽書房)「川崎市議会史・第3巻」(学陽書房)「自治の現場と参加」(学陽書房)「ごみとリサイクル」(岩波新書)「自治の形成と市民」(東京大学出版会)「リサイクル社会への道」(岩波新書)。日本地方自治学会理事長、廃棄物学会を歴任。日本行政学会顧問、環境プランニング学会理事。法学博士(京都大学)。</p> <p>(仮称)新宿区民会議を支援する学識経験者のトータルコーディネーターを務める。</p>
休憩	
19:40～20:40 講義 20:40～21:00 質疑応答	<p>「自治と参加のあり方～みたか市民プラン 21 会議を事例として」</p> <p>国際基督教大学社会科学科教授 西尾 隆氏</p> <p><プロフィール></p> <p>1955年広島県生まれ。1978年国際基督教大学教養学部社会科学科卒業。1980年国際基督教大学大学院行政学研究科博士前期課程修了。1986年国際基督教大学大学院行政学研究科博士後期課程修了(学術博士)。現在、国際基督教大学社会科学科教授、国際基督教大学大学院行政学研究科長。行政学ならびに地方自治論が専門。主著に、「日本森林行政史の研究」(東京大学出版会)、「11章 行政手続」(「行政学の基礎」所収、共著、岩波書店)、「三鷹市史・通史編」(第四章)(三鷹市)「市民・住民と自治体のパートナーシップ」(「分権社会と協働」第2巻所収、共著、ぎょうせい)「8章 公務員制度と人事」(「行政の新展開」所収、共著、法律文化社)、「住民・コミュニティとの協働」(編著、ぎょうせい)、「行政問題用語」(「現代用語の基礎知識」所収、自由国民社)。</p>

第2回以降のご案内 (いずれの内容も予定)

※詳細が決まり次第、広報等にてお知らせします。

回数	開催時期	テーマ
2	8月	多文化共生のまちづくり
3	9月	人にやさしいまちづくり
4	10月	環境都市と未来
5	11月	地域産業と観光
6	12月	未来世代へのメッセージ

